

~KK²「共に考え、共に学ぶ」ボランティア~ 平成26年3月「デジタル公民館まっさき」活動

霞が関ナレッジスクエア（KK²）は、東日本大震災で被災した気仙地方の大船渡市末崎地区公民館（ふるさとセンター）を拠点とし「デジタル公民館まっさき」活動を行なってきました。
今年度は、5月・7月・9月・11月・平成26年1月・3月と隔月で活動します。

平成26年3月活動内容

	PC・ネットよろず相談	3月15日(土) 9:00～12:00 13:00～16:00 3月16日(日) 9:00～12:00	パソコンやインターネットの使い方、またネットを通じた情報発信などお困りごとの相談対応を行います。 パソコン＆インターネットの環境を用意して、マンツーマンで解決までじっくり対応します。 メール・FacebookなどのSNSやインターネットの活用についてのお話も予定しています。 場 所 まっさき ふるさとセンター
	まっさきに学ぶ！ ～“まっさき” ふれあいフォーラム～	3月15日(土) 19:00～20:30	末崎町(まっさき)も高台集団移転事業や高台道路計画が具体化し、ハード面での再建が進みつつありますが、暮らしや心の復興、地域連携したまちづくり構想といったソフト面ではまだ手探り状態にあります。平成25年度「デジタル公民館まっさき」活動では、我々「よそ者」が地域で活躍されている方々にご講演を頂きながら、まっさきの方と一緒に復興まちづくりを考えまいりました。3月活動では本年度の総括を行い、26年度の活動と相互連携に向けた意見交換、交流の場を計画しています。 場 所 まっさき ふるさとセンター
	気仙に学ぶ！ ～陸前高田 長洞元気村 視察～	3月16日(日) 13:00～16:30	行政に頼らないまちづくり、積極的な情報発信や視察受け入れビジネスにより全国から注目を集めている「長洞元気村」仮設住宅を訪問します。婦人部「なでしこ会」との昼食の後、元気村「好齢ビジネス」や高台移転後の共助のまちづくり構想について意見交換を行います。また、3月初めに村内に完成する「なでしこ工房」「番屋」にて、実際にゆべしづくりやワカメの芯抜き作業を紹介していただきます。 長洞元気村: http://www.nagahoragenki.jp/ 場 所 長洞元気村(岩手県陸前高田市広田町)

詳細は下記URLでご確認頂くか電話でお問い合わせください。

主催・問い合わせ先：霞が関ナレッジスクエア <http://www.kk2.ne.jp/>
(参加申し込み) 電話 03-3288-1921 FAX 03-5157-9225

デジタル公民館まっさき公式サイト <http://www.massaki.jp/>
Facebookページ <https://www.facebook.com/digitalmassaki/>

活動場所：大船渡市末崎地区公民館（まっさき ふるさとセンター）
岩手県大船渡市末崎町字平林81 電話/FAX 0192-29-2955